岐阜新聞　2012年(平成24年)8月3日　金曜日

機械加工技術サイトで紹介

加藤製作所、新規顧客開拓へ

機械加工業の加藤製作所（中津川市駒場、加藤景司社長）は、新規顧客開拓を本格化する。既存の同社のホームページのほかに三つの技術情報サイトを新設。プレス加工技術に関する冊子も作成した。また技術セミナーも定期的に開くなどし、潜在顧客の開発担当者に同社の得意技術をアピールする。これにより売上高に占める新規顧客比率を、2012年3月期実績の3%から13年3月期には5%に引き上げる。

技術情報サイトは、「絞り加工」、「難削材加工」、「プレス部品加工の設計コストダウン」と同社が得意とする技術分野ごとに開設。開発担当者が困った際に同社のサイトを見ればヒントが得られるようにした。

また技術セミナーは9月に同社で開くのを皮切りに、今後、年間2回程度の頻度で開く。これによりインターネットでの接点だけでなく、実際に会って相談を受けられる場としても活用する。

「絞り」や「難削材」得意分野ＰＲ

同社は創業124年で、顧客の業種は家電や自動車、環境、航空機と幅広い。12年3月期の売上高は約14億円。中国など新興国の企業とのコスト競争が激しくなっており、既存顧客だけを対象にした事業展開では今後困難になると見ている。このためインターネットを用いた積極的な新規顧客開拓に取り組むことにした。

ぎふ経済